

題 「イノチとミライ」

け真く をとら、わはるう「す声だ? が、ン、うん、
 付をさ!! か、械、か言んにろ、 欲と士前、なも、
 名物小、う機、な、士と、か当だにた、とこ、博お、シ、とて、じ、ち
 が生を、じ、い、な、ん、博、な、あ、る、お、う、マ、物、見、!!
 れ、な、体、の、て、こ、こ、え、う、か、の、な、え、言、う、い、と、で、米、人、回、か、ろ、
 こ、さ、さ、ン、ッ、て、ら、か、い、ま、が、考、と、が、う、る、ね、真、の、今、だ、
 !! 小、め、ー、リ、変、よ、た、い、い、い、と、な、い、こ、見、目、メ、ソ、
 ー、の、た、シ、ッ、た、か、い、い、か、ど、何、で、な、ん、て、リ、水、人、て、ウ、
 ー、じ、水、る、マ、長、ま、の、て、で、何、け、や、事、す、み、た、ン、
 口、で、見、う、前、た、前、た、き、う、み、た、ン、
 下、で、近、し、博、作、ち、れ、か、う、い、る、を、え、略、を、た、う、
 博士、思、お、た、う、い、る、を、え、略、を、た、う、



6 葛本凌太

た、は物だよ、るえてるよ、
 ー大丈夫？声いるえてるよ、
 ーリャ小るえます、ムガカ
 とし、べ、フる人だから、
 ーウ千にこない、丁度今が
 うご飯だし、
 ーい、よ、。k
 ー何人下そ人なにさ、きが
 う声いるえてるの、さ、
 ーだ、か、う、何度、も、言、わ、せ、な
 ー、く、れ、...、
 ー、ま、あ、い、い、や、!!、と、り、あ、え、ず、
 行、こ、る、人、な、こ、と、で、オ、し、は、
 ー、ビ、ー、ト、の、家、へ、行、く、こ、と
 ー、家、に、つ、く、と、そ、こ、に、は、
 何人(匹?)か、の、家、の、生、物、が、出、
 ー、が、紹、介、す、る、よ、ほ、く、の、姉、ち
 ー、人、の、ミ、イ、の、
 ー、よ、し、く、ね、
 ー、そ、し、て、親、父、の、右、側、に、
 ー、の、が、あ、や、あ、の、所、に、
 ー、の、や、あ、よ、く、き、て、く、れ
 た、ね、よ、と、ま、て、ケ、ン、ト

し、もうお腹へこへこたせ!!

第2章 ト川の宝石箱や〜!!
 ぼくの前に出されてきた
 料理は、想像を絶するもの
 たった、ミジンコのサラダ
 次、ツリガネムシのソーダ
 その次に、ワムシのソー
 最後、ケンミジンコパフェ
 とい、た、肉だうけコース
 たは!!
 メダカも肉すきなんた...
 てもムリだよ...なん、でも
 キモい、すきはあ、お、じ、食
 みる、ら、ない、わ、お、前、は、神、様、だ!!
 るよ、ト!!お、前、は、神、様、だ!!
 せ、ひ、食、べ、て、く、れ!!
 せ、ま、あ、事、地、獄、の、食、事、ち、ゃ、て、は
 無、紋、わ、た、い、の、食、事、チ、ャ、イ、ム、は

第3章 大穴のメダカは
 イビキをかくのが

たにうをこっ子なし。時た早こ機してしまもても力きやつ二心
 けのそ子ら精り察かに、を、を当たこので、びて頭よに
 つか!! 精たなはが観し、あ卵しんにけか体がて、めきこるうて
 ににあ、うたのトをた、ンもてよ一卵し、バ、で後かさ、
 草こ? でとてん一卵、ンハ!! ンを完がは、つあ後が分かるな
 木じそ業か、てびし、か、ンそを、フれ、備、日、今、なが、分、体、し、が、ぞ、く
 の... 授といけり、で、ラ、マ、シ、る、り、そ、準、一、う、バ、一、胸、に、か、た、患
 屋てての、さ、て、つ、し、か、ホ、マ、し、せ、送、し、な、よ、つ、な、ら、部、ま、が
 都しけ、枚、け、い、は、よ、た、ま、真、り、よ、さ、早、て、よ、は、よ、る、の、る、か、さ、る、一、目
 の、そ、つ、学、か、ら、と、い、見、送、!! 化、問、せ、れ、だ、な、油、て、ま、り、な、...
 ト、リ、か、い、に、た、こ、な、な、う、水、早、ぶ、い、時、さ、と、こ、ん、に、て、大、ぞ、に、な、後、...
 一、ぞ、何、だ、卵、う、て、だ、く、よ、胸、は、く、の、動、て、か、る、と、て、し、の、た、目、に、分、...

第「悲劇」ートとパー
 一今お出か(だ〜い)ー
 と「最(初)は、メダカマー
 トを(こ)ジンコとワムシかう
 ャの(後)は、よく覚(え)てな(い)。
 そ(れ)が(ら)か(ら)帰(か)る(ま)ま(ま)カ
 ャ(通)る(た)か(ら)か(ら)シ(の)な(い)。
 昔(が)ま(ま)聞(き)た(と)い(う)生(き)物(ぶ)だ(ら)な(い)。
 胸(むね)が(閉(と)まる)た(と)い(う)キ(キ)ヤ(バ)イ(ト)イ(イ)。
 一(い)い(い)よ(よ)!! (い)い(い)よ(よ)!! (い)い(い)よ(よ)!!
 一(い)い(い)よ(よ)!! (い)い(い)よ(よ)!! (い)い(い)よ(よ)!!

ら、オシは研究室にいた、
もう、イヤだ...

アビローク
「どっぴんがった、水見真小
マコどーもこうもぬ、クカは、オ
上での友だちは、人間の間のせいで、
だが、オシは人間は、この人なりたく
な生物と一しょに、な
な、オシは、ほおに涙を流し
が、確かな、悪い、生物を平気で殺
すよもな、ない、人、ツツバ、か
り生物を愛せる、よ、う、な、良、い、心、を、こ
よも、は、た、は、無、た、こ
前、は、た、は、無、た、こ
研究、か、た、こ

「博士……」
オシは博士とがたく握手を
した。お、一とず、一と。
「ありがとう……」
決めた。オシは研究をつづ
ける。この体験が決して無
益なものではな。と信じて。
おわり